

各位

長野県労働金庫
理事長 小池 政和

2020年度決算に関するご報告

今般、2020年度決算（2020年4月1日～2021年3月31日）をとりまとめましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 決算概要

2021年3月末現在の主要勘定残高は、預金が前年度末比4.2%増（296億68百万円増加）の7,247億42百万円、貸出金が前年度末比2.8%増（108億17百万円増加）の3,902億45百万円となりました。会員および構成員の皆さまをはじめ、多くのお客さまのご協力により順調に推移しております。

経常利益は、株式等売却益の増加に加え、経費や債券関連売却損が減少したことから、前年度比1億59百万円増加し16億10百万円となりました。

特別損益は、前年度に弊金庫職員の退職金制度の改定により、退職給付引当金の取崩益を計上していたこと等から、前年度比85百万円減少しました。

最終損益たる当期純利益は、経常利益の増加が特別損益の減少を上回ったため、前年度比88百万円増加の12億3百万円となりました。

2. 主要な指標等の推移

(単位：百万円、%)

	2019年度末 (2020年3月末)	2020年度末 (2021年3月末)	増減	増減率
預金残高（譲渡性預金含む）	695,074	724,742	29,668	4.2
貸出金残高	379,427	390,245	10,817	2.8
自己資本比率	11.08	10.98	△0.10	—
リスク管理債権	2,091	2,153	61	2.9
リスク管理債権比率	0.55	0.55	—	—
金融再生法ベースの債権区分における不良債権（※）	2,091	2,153	62	2.9
金融再生法ベースの債権区分における不良債権比率	0.55	0.55	—	—

※ 単位未満を四捨五入しております。

	2019年度	2020年度	増減	増減率
業務純益	1,546	1,634	87	5.6
経常利益	1,451	1,610	159	10.9
特別損益	84	△0	△85	△100.7
当期純利益	1,115	1,203	88	7.9

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

長野県労働金庫 経営企画部（担当：山寄、松井）

T E L 0120-606-150

受付時間 平日 9:00～17:00（土・日・祝日を除きます。）